

笑ってくださいよ。
いつもみたいにドジな私を
叱りつけてくださいよ。



JON AIR

笑

つ

あはれ

殉情編

脚本 兵藤友彦 C.A.ワークス

演出 サリngROCK 突劇金魚

C.A.ワークス 第2回プロデュース公演

高校演劇全国大会で上演された名作が、 大人の悲哀をまとめて再上演 大阪と名古屋の2都市ツアー

世間とは、生きるとは、そして人が人を信じるとは。

徳永英明「レイニーブルー」の哀切なメロディーに乗せて繰り広げられる魂のドラマ。

兵藤友彦が刈谷東高校演劇部のために書き下ろし、2014年高校演劇全国大会に出場を果たした名作が、

大阪の気鋭の演出家サリngROCKにより大阪と愛知のそれぞれの名優を交えて、

大人の2人芝居として、よみがえる。

あらすじ

が狂ってゆく…。

の内容はある日を境に変化してゆき、井口の、そして、たま子の運命が狂ってゆく…。

舞台はケーブルラジオのスタジオ。超人氣番組「ウーマンズ・ナウ」のディレクター井口は、ADのたま子と2人、明日を夢見て番組作りに励んでいた。ところがある日、あり得ない放送事故を起こしてしまう。番組の存続を賭け2人が仕掛けたのが新コーナー「笑ってよゲロ子ちゃん」だった。企画は大当たりし、リスナーからのハガキが毎日段ボール箱いっぱい送られてくる。狂喜乱舞する井口。しかし、ハガキ

笑ってよゲロ子ちゃん

殉情編

脚本 兵藤友彦 C.A.ワークス
演出 サリngROCK 突劇金魚

C.A.ワークス 第2回プロデュース公演

キャスト

#nowplaying

♪さだまさし
『道化師のソネット』



ゲ 松井真人
劇団おおきりみかん



ゲ 岩切千穂
仏岡観音びらき/狂夏の市場

♪THEE MICHELLE
GUN ELEPHANT
『プラズマ・タイプ』



口 野村有志
オパンボン創造社



口 Loren Allred
『Never Enough』
うめめ

大阪 2018.8.23 (木) …… 26 (日)
OVAL THEATER & GALLERY
受付開始は開演の45分前、開場は開演の30分前です。

8月23日 (木)		20:00	ゲ
24日 (金)	18:00	20:30	口
25日 (土)	12:00	14:30	口
	17:00		ゲ
26日 (日)	11:30	14:00	口

地下鉄谷町線「阿倍野駅」①出口より徒歩2分/JR、地下鉄御堂筋線「天王寺駅」より徒歩6分/近鉄南大阪線「阿部野橋駅」より徒歩5分/阪堺上町線「阿倍野駅」より北へ徒歩1分



〒545-0052
大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋2-4-45

料金

[前売] 一般2,700円/22歳以下1,800円/高校生以下800円
[当日] 一般3,000円/22歳以下2,000円/高校生以下1,000円
(22歳以下は年齢を確認できるものを、高校生は学生証を受付で提示下さい)

チケット

[予約] http://stage.corich.jp/stage_main/75904

[前売] チケットぴあ (Pコード: 488-521)



チケット発売中

お問い合わせ

☎ 050-5240-3066 ✉ ca2toiawase@gmail.com

名古屋 2018.9.13 (木) …… 16 (日)
ナンジャレ

9月13日 (木)		20:00	ゲ
14日 (金)	18:00	20:30	口
15日 (土)	12:00	14:30	口
	17:00		ゲ
16日 (日)	11:30	14:00	口

JR「名古屋駅」新幹線口より徒歩10分
名古屋市営地下鉄「亀島駅」より徒歩6分



〒453-0013
愛知県名古屋市市中区亀島2丁目26-5 キジビル4F

舞台監督: 柴田頼克 (かすがい創造庫) / 舞台美術: 西本卓也 / 照明: 葛西健一 / 音響: 近松祐貴 / 音響オペ (大阪): 廣岡美祐 / 演出助手: 下野佑樹 / 被り物製作: 山本真嗣 / 宣伝美術: 山口良太 (slowcamp) / 宣伝イラスト: ヤマムラショウコ / 制作: 若旦那家康 (コトリ会議 / ROPEMAN(40))、甲村敬司 (C.A.ワークス) / 主催: NPO法人C.A.ワークス

兵藤友彦

2003年、愛知県立刈谷東高校に国語科教諭として赴任、演劇部顧問となり、作・演出作品にて刈谷東高校演劇部を3度全国大会に導く。2004年、「Making of 『赤い日々』の記憶」にて中部日本高等学校演劇大会文部科学大臣賞、全国創作脚本賞など受賞多数。2006年には愛知県で唯一の正規の演劇の授業「演劇表現」を開講する。2013年、特定非営利活動法人C.A.ワークス設立。2015年、文部科学省芸術家派遣事業に選定され、全国各地で演劇表現ワークショップを開催。2015年、「演劇的手法による真のコミュニケーション教育」の実績により第47回中日教育賞受賞。2017年、演劇集団ペンデュラムを旗揚げする。

サリngROCK

東大阪市生まれ。高校時代より部活で演劇をはじめ。関西学院大学の卒業を機に突劇金魚を旗揚げ。2007年、第15回OMS戯曲賞大賞を受賞。2008年、第9回AAF戯曲賞優秀賞受賞。若手演出家コンクール2012で優秀賞受賞。『漏れて100年』で第57回、『少年はニワトリと夢を見る』で第62回岸田國士戯曲賞最終候補になる。

愛知での活動はAAF戯曲賞受賞だけでなく、2011年から3年間全国高等学校演劇大会 愛知県大会の審査員をつとめる。ミソゲキ2012に参加、2013年『富豪タイフーン』を高校生のための演劇教室としてアートピアホールで上演。

助成: 芸術文化振興基金、大阪市